

事務事業名	ホームページ運用事業	事務事業No.	60101000873	所属課	秘書広報課
-------	------------	---------	-------------	-----	-------

【Do】 1. 事務事業の現状把握(その2)

(5) この事務事業を開始したきっかけは、いつ頃どんな経緯で開始されたのか? 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか?	
平成17年10月、市町村合併後、市のサーバーに現ホームページを設置。平成18年度全面改修とカニCMSの導入を行う。その後、桜川コミュニティサイト、桜川市デジタルコミュニティミュージアム、情報メール斉配信サービス、電子学習システム等のコンテンツの追加を行った。平成23年度はTOPページリニューアル、SNS (twitter,facebookページ) の運用を開始した。平成24年10月から有料バナー広告の掲載を開始した。	
(6) この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者)からどんな意見や要望が寄せられているか?	
平成24年1月に桜川市のfacebookページが開設された。その行事などの情報発信がされているが、今後どのように利用していくのか。また平成23年11月開設された、twitterも含め、多くの市民が登録し、利用することが望ましい。市民への告知や利用方法、使い方など、twitterやfacebookを利用していない方も新たに登録出来る様どのように取り組んでいくのか。	
(7) 前回の事務事業評価に対する改革・改善の具体的内容	
改革改善を行う	CMSの機能追加による製作管理の各主管事務事業の課対応の導入によりページ更新サポート費用が軽減できる。

【See】 2. 評価の部 *原則は事前評価。

評価項目

目的 妥当性	①政策体系との整合性 (この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか?意図することが結果に結びついているか?)	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている	ホームページを活用し行政の説明責任を果たし行政情報の公開を進める。
	②公共関与の妥当性 (なぜこの事業を市が行わなければならないのか?税金を投入して、達成する目的か?) (法定受託事業はその名称)	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当である	行政の情報伝達手段として、また、市民の行政情報収集手段として必要不可欠なものである。
有効性	③成果の向上余地 (成果を向上させる余地はあるか?成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか?何が原因で成果向上が期待できないのか?)	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある	アンケート機能による利用者からの要望を分析し、掲載情報の改善を行う。
	④廃止・休止の成果への影響 (事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は?)	<input checked="" type="checkbox"/> 影響有	ホームページの運用を廃止してしまうと、行政情報の発信手段がなくなってしまい、市民サービスの低下に繋がる。
効率性	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 (類似事業や統廃合の可能性はありますか? (市以外の取り組みも含む)) (他に手段がある場合) →	<input checked="" type="checkbox"/> 余地がない	他に類似事業がないため、統廃合・連携は出来ない。
	⑥事業費・人件費の削減余地 (成果を下げずに事業費を削減できないか?やり方を工夫して延べ業務事業を削減できないか?)	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がある	CMSの機能追加による制作管理の各主管事務事業の課対応の導入によりページ更新サポート費用が軽減できる。
公平性	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 (事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか?受益者負担が公平・公正になっているか?)	<input checked="" type="checkbox"/> 公正・公平である	自治体のホームページは誰もが無料でアクセスできるもので、受益者負担はなじまない。

【Plan】 3. 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)

(1) 1次評価者としての評価結果		(2) 全体総括(振り返り、反省点)												
①目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	②有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり	⇒ アクセシビリティの調査もあり、各課担当ページの管理の見直しを例年以上に呼びかけを行った。												
③効率性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり	④公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり													
(3) 今後の事業の方向性														
<input type="checkbox"/> 終了 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 → <input checked="" type="checkbox"/> 改革改善を行う → <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 → <input type="checkbox"/> 現状維持 (複数回答可) <input type="checkbox"/> 目的の再設定 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性の改善 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性の改善 <input type="checkbox"/> 公平性の改善 <input type="checkbox"/> 統廃合ができる <input type="checkbox"/> 連携ができる														
(5) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策		(4) 改革・改善による期待成果 (終了・廃止・休止の場合は記入不要)												
ホームページ内では、定期的に更新や見直しを図らなければ、使いにくいホームページと化してしまうので、情報を得る場としてホームページを管理し、常に見直しを図る。		<table border="1"> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td rowspan="3">向上 維持 低下</td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> </table>		成果	向上 維持 低下	コスト			削減	維持	増加	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
成果	向上 維持 低下	コスト												
		削減	維持			増加								
		<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>										
(6) 事務事業優先度評価結果		<table border="1"> <tr> <td>成果優先度評価結果</td> <td>③</td> </tr> <tr> <td>コスト削減優先度評価結果</td> <td></td> </tr> </table>		成果優先度評価結果	③	コスト削減優先度評価結果								
成果優先度評価結果	③													
コスト削減優先度評価結果														

【Check】 4. 確認及び改革改善に向けての指摘事項

(1) 課長評価	(2) 部長確認及び評価 (課長評価により、C、D判定及び確認が必要な場合)
課長確認後の評価	確認欄
<input type="checkbox"/> B A: 継続(現状維持) C: 終了、廃止、休止 B: 継続(改革改善を行う) D: 2次評価へ提出	<input type="checkbox"/>